

新生銀行 F X ツール利用規定

株式会社新生銀行

登録金融機関：関東財務局長（登金）第 10 号

加入協会：日本証券業協会・一般社団法人 金融先物取引業協会

新生銀行 F X ツール 利用規定	1
新生銀行 F X ツール 利用規定の目的	3
第 1 条 新生銀行 F X ツールの利用	3
第 2 条 新生銀行 F X ツールの利用制限	4
第 3 条 新生銀行 F X ツール及び内容の変更	4
第 4 条 新生銀行 F X ツール利用料	4
第 5 条 免責事項	4
第 6 条 変更	5

新生銀行F Xツール利用規定の目的

新生銀行F Xツール利用規定（以下「本規定」といいます。）は、お客さまが株式会社新生銀行（以下、「当行」といいます）との間で店頭外国為替証拠金取引（「新生銀行F X取引（店頭外国為替証拠金取引）」をいい、以下「新生銀行F X」といいます。）を行うにあたり、当行がお客さまに提供するソフトウェア（以下「新生銀行F Xツール」といいます。）の利用について必要な事項を定めるものです。あらかじめ本規定を十分にご理解いただき、ご承諾のうえ「新生銀行F Xツール」をご利用ください。なお、本規定において用いる各用語は、文脈上別意に解すべき場合および別段の定義がなされた場合を除き、当行の「新生パワーダイレクト取引規定」に定める各用語と同義とします。

第1条 新生銀行F Xツールの利用

新生銀行F Xツールは、コンピュータ端末（インターネットに接続および閲覧可能な当行所定の端末（スマートフォン等）を含みます。以下、本規定において同じ。）を用いた依頼により、新生銀行F Xを行うためのソフトウェアです。

2. 当行ホームページに掲載されている新生銀行F Xツールの動作環境をご確認のうえご利用ください。なお、新生銀行F Xツールの動作環境を満たしていても、お客さまのコンピュータ端末の利用状態等によっては、新生銀行F Xツールが正常に動作しない場合があります。また、新生銀行F Xツールは、ダウンロード後にお客さまのコンピュータ端末のオペレーティングシステムその他のご利用環境の変更や新生銀行F Xツールのアップグレードなどが行われた場合には、正常に動作しなくなる場合があります。
3. 新生銀行F Xツールによって提供するサービスについては、本規定のほか、当行の「新生銀行F X取引規定」および「新生パワーダイレクト取引規定」等の当行所定の規約により取扱います。また、新生銀行F Xツールによって提供するサービスのご利用上の注意点については、当該サービスにかかるサイトまたは当行ホームページ等でご確認ください。
4. 新生銀行F Xツールをインストールしたコンピュータ端末が第三者に渡った場合には、新生銀行F Xツールによって新生銀行F Xが不正に行われ、またはお客さまの情報が外部に漏洩するなど、お客さまに損害が発生する可能性があります。新生銀行F Xツールご利用にあたっては、コンピュータ端末を厳重に管理してください。
5. 新生銀行F Xツールをインストールしたコンピュータ端末の変更、売却、および携帯電話会社等との契約解除等の際には、必ず新生銀行F Xツールを事前に削除してください。
6. 新生銀行F Xツールをインストールしたコンピュータ端末に、携帯電話会社または信頼のあるメーカー等が提供するセキュリティ対策ソフトを導入することを強くお勧めします。

第2条 本人確認等

新生パワーダイレクト取引規定第7条および第8条の規定にかかわらず、新生銀行F Xツールによって提供するサービスのうち当行所定のもの（以下「対象サービス」といいます。）は、当行の指示に従って、口座番号、暗証番号およびパワーダイレクトパスワードなど当行所定の事項（ただし、セキュリティ・カード指定記号を除きます。）をコンピュータ端末より入力することにより利用できるものとし、当行は、入力された口座番号、暗証番号およびパワーダイレクトパスワードなど当行所定の事項（ただし、セキュリティ・カード指定記号を除きます。）と当行で登録しているそれらの番号・文字とが各々一致したことを当行にて確認した場合は、入力した者をお客さ

ま本人とみなし、対象サービスの取扱いをいたします。

2. 新生パワーダイレクト取引規定第 8 条の規定にかかわらず、当行所定の方法によりコンピュータ端末より入力された口座番号、暗証番号およびパワーダイレクトパスワードと、当行に登録してある口座番号、暗証番号およびパワーダイレクトパスワードとの一致を確認して取り扱いましたうへは、これらの番号・文字につき不正使用その他の事故があったとしても、そのために生じた損害については、当行は責任を負いません。暗証番号およびパワーダイレクトパスワードはお客さま本人の責任において厳重に管理し、他人に教えたり、紛失・盗難に遭うことがないように十分に注意してください。
3. 暗証番号およびパワーダイレクトパスワードの入力を当行所定の回数連続して間違えた場合、対象サービスの利用を停止します。対象サービスの利用を再開するためには、暗証番号またはパワーダイレクトパスワードの変更あるいは利用停止解除手続を当行所定の方法により行ってください。

第3条 新生銀行 F X ツールの利用許諾の範囲

新生銀行 F X ツールに関する著作権、知的所有権およびその他一切の権利は、提供元である楽天証券株式会社（以下「楽天証券」といいます。）に帰属し、お客さまは、本規定に従って新生銀行 F X ツールを利用されるほか、新生銀行 F X ツールの全部または一部についてその目的の如何を問わず、複製、改造、リバース・エンジニアリング、ディコンパイル、ディスアSEMBルまたは変更することはできません。

2. 新生銀行 F X ツールを第三者に販売、譲渡、質入、貸与または頒布すること、ならびに新生銀行 F X ツールから受ける情報を、営業に利用することはもちろん、第三者へ再配信すること、第三者と共同して利用すること、第三者の利用に供することはできません。
3. 当行は、お客さまが前各項に違反している、または違反する恐れがあると判断した場合、当該お客さまの新生銀行 F X における全てのお取引を停止することができるものといたします。

第4条 新生銀行 F X ツール及び内容の変更

当行は、お客さまの承諾およびお客さまへの通知なしに、いつでも新生銀行 F X ツールによって提供するサービスおよび新生銀行 F X ツール自体の提供の全部または一部の停止、中止、終了および仕様変更等を行う場合があります。

第5条 新生銀行 F X ツール利用料

新生銀行 F X ツールの利用料は無料です。ただし、経済情勢等の変化により、有料とする場合があります。また、新生銀行 F X ツールのダウンロードおよびご利用の際の通信料はお客さまのご負担となります。

第6条 免責事項

当行は、新生銀行 F X ツールにおいて提供する情報等に関しては万全を期しておりますが、その内容の正確性、完全性および信頼性等を保証するものではありません。これらの情報等に基づいて被ったいかなる損害についても、当行は一切責任を負いません。

2. お客さまは、ご自身の投資判断で新生銀行 F X ツールを利用して新生銀行 F X を行うことを自認

するものとし、当行は、新生銀行F Xツールにおいて表示する情報に基づいてお客さまが行った取引の結果について、いかなる責任も負いません。

3. お客さまが新生銀行F Xツールから新生銀行F Xを行うためにログインし、または情報を入力した状態で、お客さま以外の第三者が新生銀行F Xツールを利用し、新生銀行F Xツールによって取引を行い、または情報を閲覧、変更等することによりお客さまに発生した損害については、当行は一切を責任を負いません。
4. 新生銀行F Xツールの作動に係る不具合（表示情報の誤謬・逸脱、取引依頼の不能など）、コンピュータ端末または他のソフトウェア等に与える影響およびお客さまが新生銀行F Xツールを正常に利用できないことにより被る不利益、その他一切の不利益について、当行に故意または重大な過失がある場合を除き、当行は一切責任を負いません。
5. 臨時メンテナンスまたはシステム障害等が発生した場合には、お客さまに予告なく、新生銀行F Xツールによって提供するサービスの提供の全部または一部を停止または中止することがあります。

第7条 変更

本規定は、法令の変更、監督官庁の指示もしくは命令または当行の裁量、その他必要が生じたときに予告なく改定されることがあります。なお、改定の内容が、お客さまの従来の権利を制限しもしくはお客さまに新たな義務を課すものであるときは、その改定事項をご通知します。この場合、所定の期日までに異議の申立ないときは、改定にご同意いただいたものとして取り扱います。

2. 前項の通知は、改定の影響が軽微であると当行が判断する場合には、当行ホームページ等への掲載によって代える場合があります。

(2016年8月)